

日台の教育交流：修学旅行

【文部科学省：高等学校等における国際交流等の状況について（2004年～2013年）】

	日本→台湾		台湾→日本		上位5カ国・地域
2004年度 H16年度	14位	16校 1,108人	13位 韓国 (1位)	45校 2,484人 108校 5,435人	①オーストラリア：235校 33,970人 ②韓国：213校 27,797人 ③アメリカ：172校 23,327人 ④中国：102校 14,708人 ⑤シンガポール：97校 12,812人
2006年度 H18年度	11位	33校 3,622人	2位 韓国 (1位)	140校 6,667人 173校 9,472人	①オーストラリア：266校 38,832人 ②アメリカ：227校 28,754人 ③韓国：193校 24,162人 ④シンガポール：137校 20,541人 ⑤中国：131校 16,147人
2008年度 H20年度	7位	55校 8,024人	2位 韓国 (1位)	163校 7,320人 169校 8,910人	①オーストラリア：215校 29,662人 ②アメリカ：225校 26,752人 ③韓国：196校 26,306人 ④シンガポール：162校 2,4883人 ⑤マレーシア：131校 22,655人
2011年度 H23年度	6位	78校 12,762人	1位 韓国 (2位)	101校 3,494人 138校 3,475人	①アメリカ：220校 26,576人 ②オーストラリア：148校 21,557人 ③韓国：167校 20,833人 ④シンガポール：139校 18,977人 ⑤マレーシア：109校 15,695人
2013年度 H25年度	3位	140校 20,829人	1位 韓国 (2位)	310校 11,382人 193校 5,567人	①アメリカ：260校 35,168人 ②シンガポール：167校 23,571人 ④マレーシア：132校 20,614人 ⑤オーストラリア：149校 19,755人 ⑥韓国：112校 12,037人

*文部科学省は昭和61年（1986年）から隔年で調査。2000年は27カ国、2002年は25カ国、2004年は32カ国と表記するも、2006年からは34カ国・地域と表記。

*民主党政権下の2011年度調査は東日本大震災の影響で2013年4月に発表。しかし、行き先国から台湾が消え「29カ国」と表記したことで台湾を中国に含めたことが発覚。再調査して同年9月に発表。

*中国への修学旅行は、2000年（1位）が213校・41,695人、2002年（1位）が201校・36,607人、2004年（4位）が102校・14,708人、2006年（5位）が131校・16,147人、2008年（6位）が97校・1,1963人、2011年（7位）が84校・9,312人、2013年（12位）が18校・1,626人と急下降。

*韓国への修学旅行は、2000年（2位）が241校・37,663人、2002年（2位）が231校・35,364人、2004年（2位）が213校・27,797人、2006年（3位）が193校・24,1627人、2008年（3位）が196校・26,306人、2011年（3位）が167校・20,833人、2013年（6位）が112校・12,037人と下降。

*2014年5月22日、広島県教育委員会が桃園県教育局と教育協定を締結。2015年9月7日、徳島県教育委員会と新竹市教育処が教育交流協定を締結。